

令和2年6月8日

おおもり



東根市立大森小学校
学校だより93号

「今できること」「自分にできること」・・・！

6月4日(木)、晴れ渡る青空の下で、1年生と6年生だけで、「1年生を迎える会(令和2年 specialバージョン)」が開催できました。新しい生活様式を意識した、「今できること」、「自分たちにできること」を6年生が精一杯考え、「最高の1年生を迎える会」を作り上げてくれたことに、心から感動しました。

HP「今月の大森小学校」に掲載中なので是非ご覧ください。とても、温かな心のこもった笑顔あふれる会でした。

新型コロナウイルス感染症の拡大で・・・！

今、新型コロナ拡大の影響で、世の中の暮らしは一変しました。これまでは、辛い時や苦しい時は、人々は肩を組み手を取り合ってきたのに、今はそれをするのが許されません。医療従事者や配送業に関わる人たちが懸命になって働いていることに心から感謝する多くの人がいる一方で、差別が問題になっていることも悲しい事実です。コロナ感染の影響は、身体的な症状だけではなく、心にもケアが必要な事態をもまねいています。

本来、学校は成長期の、子どもたちの学力向上は勿論のこと、様々な体験を通して心身の成長を促していく場として大切な場所です。このようなことから、今回の6年生の「今できること」「自分にできること」の思いを大切にした「1年生を迎える会」の準備・開催は、今後の大森小学校の児童会活動への大きな指針となる取り組みであったと実感します。同時に私たち職員も勇気をもらいました。これからも、新しい生活様式の中で、子どもたちの成長のチャンスを見逃すことなく、時に先頭を歩き、時に最後列で背中を押しながら、指導支援に努めていきたいと思えます。

「出逢い 相田みつを展」から(山形美術館で開催)

相田さんの作品は、何気ない一言に「感動したり、納得させられたりするもの」が多くあります。作品展に行き、それらは相田さんが自分に問いかけたり、確認したり、全て自分に対する言葉なのだと知りました。

自分に正直な心、そして相手を思いやる謙虚な思いが大切なんだと、相田さんは作品を通して静かに教えてくれています。右は、今の社会全体がおかれている状況にぴったりだと、強く感じた作品です。いかがですか？

そしてもう一つ「一生感動 一生青春」・・・私は大森小学校の子どもたちから、毎日感動をいただき、職員と共に今日も青春しています。感謝・・・。



引用：「相田みつを名言集」

大森小学校の保護者の皆様・子どもたちへ(保護者の皆さんから子どもたちへお伝えください。)

新しい生活様式となり、まだまだ慣れないことも多いのですが、本当に大切なことは洗練されて残っています。工夫は必要ですが、力を合わせれば可能なことも多いので、希望を失わず前へ進みましょう。

そして、油断せずに感染予防のための健康行動を実行し、「友達のため」「家族のため」に、そして何より「自分自身の今と未来のため」に、しっかり習慣化し、新しい生活様式を身につけていきましょう。

「手洗い」「マスク」「健康チェック」「換気」「体調管理」・・・。そして、「そのとき どう動く」・・・、情報が日々塗り替えられている状況がこれからも続くことが予想されますので、一緒に考えて行動していきましょう。

引き続き、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

(校長 土屋 常 義)



元気、笑顔が学校の宝物

～学校再開～

5月11日(月)から学校完全再開に向けて段階的に準備を進めてきました。そして6月1日(月)から、いよいよ本格的に学校が再開されることになりました。

子供たちの登校が始まったころは、声に張りがなく不安な様子が見られましたが、日に日に子供たちの明るい声、笑顔が学校に戻ってくると、いつもの大森小学校らしくなってきました。

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、各地で、新型コロナウイルス感染のお知らせは後を絶ちません。新型コロナウイルス感染はなくなったのではないことを子供たちに話をしていますが、これからが新型コロナウイルス感染防止に向けた本当の始まりなの

かもしれません。マスク着用やハンカチの携帯、手洗いの励行など保護者の皆様には、たくさんのご負担をおかけすることになりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。学校でも、学校教育が実施できるよう努力してまいります。



やっぱり6年生は最上級生

～児童会活動の主役たち～

2か月遅れの活動となりましたが児童会活動が少しずつ動き出しました。本来ならば、4月中に目標や計画など、5・6年生の委員会の子供たちが集まって、話し合ってきましたが、今年度は、委員長を中心に、6年生が計画を立て、担当の先生方と相談し、活動に取り組み始めました。各委員長のメッセージには「大森小学校誕生10周年」の意気込みが強く感じられました。

【学校のある1日から】

- 放送委員会の子供たちは、朝と昼の放送を行っています。その日の予定を聞きに来て、放送しています。「自分から動く」姿が印象的です。
- 分散登校の時は、6年生が先頭に立って、安全に登校させたり挨拶をしたりしました。1年生の安心した表情は、お兄さんお姉さんがいるおかげでしょうか。中には、手をつないでくる6年生もいました。
- 1年生から5年生までが帰りの会をしている間に、6年生は、玄関、特別教室、廊下、教室など、掃除を進んで行っています。自分が誰かのために主体的に活動する意識が子供たちの中で芽生えています。
- 6年生の階段には、「あいさつ」の看板が掲示してあります。「見本になる」という強い気持ちが伝わるとともに、さすが6年生の姿です。学校を引っ張る機関車は、やっぱり6年生です。



英語がいっぱい！ ～外国語・外国語活動～

「Hello everyone .Nice to meet you!」

ALTのケニーさんの明るい声に、「ハイ、ケニー！」と返す子供たち。外国語の授業では、声に出して発音することやコミュニケーション活動を中心に学習します。新型コロナウイルス感染防止のため、大きな声を出すことは避けてはいますが、表情豊かに、声をかけているケニーさんは、外国語の環境を自ら作ってくれる大きな存在です。

ケニーさんと外国語担当の茂木先生は、外国語が身近に感じられるように、教室や階段には英語で表示された単語や数字を表示しました。数を数えて階段を上がったたり、校長室を英語で言えたりしています。さらに、金曜日のお昼の放送では、二人による日本語と英語の放送番組がスタートしました。日本語の質問に英語で答えるケニーさん。ケニーさんの英語を聞いて、日本語に訳して会話する茂木先生。楽しく英語に親しむことができる環境が整いました。



たくさん実をつけてね ～トマト栽培～

2年生は、生活科で「トマト」作りに励んでいます。自分の植えたミニトマトの苗を観察し、世話することを通して、植物の生長を感じたり、生き物への愛着を持ったりします。既に花をつけた苗もあって、いつできるか本当に楽しみです。4月の学校休業中は、1年生の時に植えたチューリップを観察する予定でしたが、穏やかな天候もあってあっという間に生長しました。今度は、毎日の水かけの世話をして、ぐんぐん大きくなる様子を見つめていきます。



大きくなあれ、僕ら私の里芋

～芋煮会用 里芋植え～

5年生が毎年植えて育てている里芋は、秋の芋煮会で使われます。20cmほどの苗を大事そうに抱え、丁寧に土をかけていました。毎日の水やりや観察、これからの世話を5年生が行います。たくさんの芋ができるように、成長が楽しみです。



インターネットを利用した学習 ～eライブラリ！～

eライブラリでは、学年教科ごとにドリル問題を行うことができるサービスです。必要に応じて学習プリントをダウンロードしたりや英会話の学習をしたりすることもできます。学校の先生と連絡を取れるようになっています。学校では、学習プリントを活用するときには、eライブラリの活用と合わせて紙面での学習ができるように配布いたします。

6月~7月上旬の主な行事予定

6/8	月	心電図検査（1年）
9	火	水曜日課 なかよし班顔合わせ
10	水	火曜日課 内科検診（6年）
11	木	内科検診（4年・りんご）
12	金	代表委員会
13	土	
14	日	
15	月	午前授業 知能検査 職員会議
16	火	水曜日課 学力テスト① 委員会 歯科検診（1年）
17	水	火曜日課 学力テスト② 内科検診（3年） ISOの日
18	木	学力テスト③ ISOの日
19	金	学力テスト④ 尿検査（二次） 内科検診（1年）
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	幼保小連絡協議会 耳鼻科検診（4年）
24	水	
25	木	
26	金	歯科検診（2年・3年・りんご）
27	土	
28	日	
29	月	午前授業
30	火	歯科検診（4年）
7/1	水	内科検診（5年）
2	木	眼科検診（4・5・6年）
3	金	耳鼻科検診（1年・りんご）
4	土	
5	日	
6	月	歯科検診（5年）
7	火	聴力検査（5年）
8	水	委員会 内科検診（2年） 聴力検査（3年・りんご）

各種検診が始まりました

臨時休業のため、予定されていた健康診断が実施できずでしたが、先週の尿検査を皮切りに6・7月に順次各学年行っていく予定です。「ほけんだより」でもお知らせしていますが、行事予定表でお子さんの検診日をご確認ください。また、これまで同様お子さんの体調管理をお願いいたします。



ISOの日



毎月第3水曜日と木曜日は「ISOの日」となっています。大森小学校では、エコポラ委員会を中心にアルミ缶とペットボトルキャップの回収を行っています。アルミ缶回収で得たお金は今後全校児童のために使われる予定です。また、ペットボトルキャップは、毎年山形銀行さんを通じて子供たちの感染症予防のためのワクチンに変わり支援の必要な国に送られます。

ご協力よろしくお願ひします。

*アルミ缶は**つぶさない**で持ってきてください！

幸せの黄色いレシート

大森小学校では、児童会の取り組みで、今年度から「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」の取り組みに参加することになりました。毎月11日のイオンデーに、透明の箱に黄色いレシートを投函すると、投函された団体への支援ができるというものです。

5月から、大森小学校の回収箱も設置されています。児童会では、これをもとにさらに活動を活発化させていきたいと考えています。毎月11日の回収日の際は、ぜひ大森小の箱にレシートを入れてくださるよう、ご協力をお願いいたします。